

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年9月15日(2011.9.15)

【公表番号】特表2010-523276(P2010-523276A)

【公表日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-028

【出願番号】特願2010-503145(P2010-503145)

【国際特許分類】

A 6 1 F 5/448 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 5/448

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月7日(2011.4.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ストーマ装具を装着者の身体に取り付けるための接着性身体装着具であって、

a. 該装着者の身体に接着接触するための身体側表面を含む、接着性ウエハであって、該接着性ウエハは、成形可能領域内にストーマ開口を手動成形できるようにするための、そこを通過する孔を有する成形可能かつ形成可能領域をさらに含み、該孔と境を成す接着部の内側周辺領域は、非平面構成を有する、接着性ウエハと、

b. 該接着性ウエハの該身体側表面に嵌着する、除去可能な解放デバイスであって、該解放デバイスは、該接着部の該成形可能領域の成形に先立って該解放デバイスが除去されるまで、該孔と境を成す該接着部の該内側周辺領域の該非平面構成を維持するための、支持部を含む、解放デバイスと、

を備える、接着性身体装着具。

【請求項 2】

前記孔と境を成す前記接着部の前記内側周辺領域は、該接着部の前記身体側表面から離れる方向に延在するように屈曲し、前記支持部は、該接着部の該内側周辺領域を屈曲構成に支持するように形成される、請求項 1 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 3】

前記孔と境を成す前記接着部の前記内側周辺領域は、少なくとも該接着部の前記身体側表面から離れるように湾曲し、前記支持部は、該接着部の該内側周辺領域を少なくとも部分的に湾曲した構成に支持するように形成される、請求項 2 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 4】

前記接着部の前記内側周辺領域は、切頭円錐形状と、フレア形状と、部分的湾曲形状とのうちから選択される構成を有し、前記支持部は、該内側周辺領域を該構成に支持するように形成される、請求項 3 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 5】

前記接着性ウエハは、概ね均一の厚さを有する、請求項 1 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 6】

前記接着部の前記成形可能領域は、前記接着性ウエハの残部と一体型である、請求項 1 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 7】

前記解放デバイスは、前記支持部を含む単一部材を備える、請求項 1 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 8】

前記解放デバイスは、前記ウエハの前記接着部が強固に接着しない材料で作られるか、または、その材料によってコーティングされる、請求項 1 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 9】

前記接着性ウエハは、前記成形可能領域を囲む、制約された形状の領域をさらに含み、該制約された形状の領域は、(i) 前記成形可能領域よりも実質的に低い形成可能性を有するか、または (i i) 実質的に一定の形状を有する、請求項 1 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 10】

前記接着性ウエハの、前記身体側表面と反対側の表面上に提供される、形状画定部材をさらに備え、該形状画定部材は、前記接着部の前記制約された形状の領域の形状を制約する、請求項 9 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 11】

前記形状画定部材は、実質的に平坦である、請求項 10 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 12】

前記形状画定部材は、実質的に平坦でない、請求項 10 に記載の接着性身体装着具。

【請求項 13】

ストーマ装具を装着者の身体に取り付けるための接着性身体装着具を備える、ストーマ装具であって、該接着性身体装着具は、

a. 該装着者の身体に接着接触するための身体側表面を含む、接着性ウエハであって、該接着性ウエハは、成形可能領域内にストーマ開口を手動成形できるようにするための、そこを通過する孔を有する成形可能かつ形成可能領域をさらに含み、該孔と境を成す接着部の内側周辺領域は、非平面構成を有する、接着性ウエハと、

b. 該接着性ウエハの該身体側表面に嵌着する、除去可能な解放デバイスであって、該解放デバイスは、該接着部の該成形可能領域の成形に先立って該解放デバイスが除去されるまで、該孔と境を成す該接着部の該内側周辺領域の該非平面構成を維持するための、支持部を含む、解放デバイスと、

を備える、

ストーマ装具。

【請求項 14】

前記ストーマ装具は、一体形装具である、請求項 13 に記載のストーマ装具。

【請求項 15】

前記ストーマ装具は、二体形装具である、請求項 13 に記載のストーマ装具。

【請求項 16】

a. ユーザに供給するためのパッケージと、

b. 該パッケージ内に含有されるストーマ機器であって、該ストーマ機器は、装着者の身体にストーマ装具を取り付けるための接着性身体装着具を含み、該身体装着具は、該装着者の身体に接着接触するための身体側表面を含む接着性ウエハを備え、該接着性ウエハは、成形可能領域内でストーマ開口を手動成形可能にするためのそこを通る孔と、非平面構成に予め形成される、該孔と境を成す該成形可能領域の少なくとも内側周辺部分とを有する、成形可能かつ形成可能領域をさらに含み、該接着部は、該身体側面と反対方向に延在して成形を助長する、ストーマ機器と、

を備える、アセンブリ。

【請求項 17】

前記パッケージは、内部が無菌性である、請求項 16 に記載のアセンブリ。

【請求項 18】

前記パッケージは、閉鎖状態では密封シールされる、請求項 16 に記載のアセンブリ。

【請求項 19】

前記ストーマ機器は、前記接着性身体装着具が恒久的に取り付けられる、一体形ストーマ装具を備える、請求項 16 に記載のアセンブリ。

【請求項 20】

前記ストーマ機器は二体形ストーマ装具であり、前記身体装着具は、解放可能に取り付け可能な構成要素である、請求項 16 に記載のアセンブリ。

【請求項 21】

ストーマパウチを装着者に付着させるシステムであって、

身体装着具を有するストーマパウチを備え、該身体装着具は、該装着者の身体に接着接触するための身体側表面を有する接着性ウエハを含み、該ウエハは、そこを通る孔を有する成形可能かつ形成可能領域と、該孔の周囲で該接着性ウエハの該身体側表面に嵌着される、除去可能な解放カバーとを含み、

該ウエハの成形可能かつ形成可能領域は、該除去可能な解放カバーとともに適切な位置で成形されるように構成され、

該除去可能な解放カバーは、該ウエハの成形可能かつ形成可能領域の成形に引き続いて、該接着性ウエハから除去されるように構成される、システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

特に重要と考えられる特徴が上記において確認されているが、請求項の保護は、本明細書に記載され、および／または図面に図示される、任意の特許化可能な特徴に対して追求され得る。

例えば、本発明は以下の項目を提供する。

(項目 1)

ストーマ装具を装着者の身体に取り付けるための接着性身体装着具であって、

a. 該装着者の身体に接着接触するための身体側表面を含む、接着性ウエハであって、該接着性ウエハは、成形可能領域内にストーマ開口を手動成形できるようにするための、そこを通過する孔を有する成形可能かつ形成可能領域をさらに含み、該孔と境を成す接着部の内側周辺領域は、非平面構成を有する、接着性ウエハと、

b. 該接着性ウエハの該身体側表面に嵌着する、除去可能な解放デバイスであって、該解放デバイスは、該接着部の該成形可能領域の成形に先立って該解放デバイスが除去されるまで、該孔と境を成す該接着部の該内側周辺領域の該非平面構成を維持するための、支持部を含む、解放デバイスと、

を備える、接着性身体装着具。

(項目 2)

上記孔と境を成す上記接着部の上記内側周辺領域は、該接着部の上記身体側表面から離れる方向に延在するように屈曲し、上記支持部は、該接着部の該内側周辺領域を屈曲構成に支持するように形成される、項目 1 に記載の接着性身体装着具。

(項目 3)

上記孔と境を成す上記接着部の上記内側周辺領域は、少なくとも該接着部の上記身体側表面から離れるように湾曲し、上記支持部は、該接着部の該内側周辺領域を少なくとも部分的に湾曲した構成に支持するように形成される、項目 2 に記載の接着性身体装着具。

(項目 4)

上記接着部の上記内側周辺領域は、切頭円錐形状と、フレア形状と、部分的湾曲形状とのうちから選択される構成を有し、上記支持部は、該内側周辺領域を該構成に支持するように形成される、項目 3 に記載の接着性身体装着具。

(項目 5)

上記接着性ウエハは、概ね均一の厚さを有する、項目 1 に記載の接着性身体装着具。

(項目 6)

上記接着部の上記成形可能領域は、上記接着性ウエハの残部と一体型である、項目 1 に記載の接着性身体装着具。

(項目 7)

上記解放デバイスは、上記支持部を含む単一部材を備える、項目 1 に記載の接着性身体装着具。

(項目 8)

上記解放デバイスは、上記ウエハの上記接着部が強固に接着しない材料で作られるか、または、その材料によってコーティングされる、項目 1 に記載の接着性身体装着具。

(項目 9)

上記接着性ウエハは、上記成形可能領域を囲む、制約された形状の領域をさらに含み、該制約された形状の領域は、(i) 上記形成可能領域よりも実質的に低い形成可能性を有するか、または (i i) 実質的に一定の形状を有する、項目 1 に記載の接着性身体装着具。

(項目 10)

上記接着性ウエハの、上記身体側表面と反対側の表面上に提供される、形状画定部材をさらに備え、該形状画定部材は、上記接着部の上記制約された形状の領域の形状を制約する、項目 9 に記載の接着性身体装着具。

(項目 11)

上記形状画定部材は、実質的に平坦である、項目 10 に記載の接着性身体装着具。

(項目 12)

上記形状画定部材は、実質的に平坦でない、項目 10 に記載の接着性身体装着具。

(項目 13)

ストーマ装具を装着者の身体に取り付けるための接着性身体装着具を備える、ストーマ装具であって、該接着性身体装着具は、

a. 該装着者の身体に接着接触するための身体側表面を含む、接着性ウエハであって、該接着性ウエハは、成形可能領域内にストーマ開口を手動成形できるようにするための、そこを通過する孔を有する成形可能かつ形成可能領域をさらに含み、該孔と境を成す接着部の内側周辺領域は、非平面構成を有する、接着性ウエハと、

b. 該接着性ウエハの該身体側表面に嵌着する、除去可能な解放デバイスであって、該解放デバイスは、該接着部の該成形可能領域の成形に先立って該解放デバイスが除去されるまで、該孔と境を成す該接着部の該内側周辺領域の該非平面構成を維持するための、支持部を含む、解放デバイスと、

を備える、

ストーマ装具。

(項目 14)

上記ストーマ装具は、一体形装具である、項目 13 に記載のストーマ装具。

(項目 15)

上記ストーマ装具は、二体形装具である、項目 13 に記載のストーマ装具。

(項目 16)

a. ユーザに供給するためのパッケージと、

b. 該パッケージ内に含有されるストーマ機器であって、該ストーマ機器は、装着者の身体にストーマ装具を取り付けるための接着性身体装着具を含み、該身体装着具は、該装着者の身体に接着接触するための身体側表面を含む接着性ウエハを備え、該接着性ウエハは、成形可能領域内でストーマ開口を手動成形可能にするためのそこを通る孔と、非平面構成に予め形成される、該孔と境を成す該成形可能領域の少なくとも内側周辺部分とを有する、成形可能かつ形成可能領域をさらに含み、該接着部は、該身体側面と反対方向に延在して成形を助長する、ストーマ機器と、

を備える、アセンブリ。

(項目 17)

上記パッケージは、内部が無菌性である、項目 16 に記載のアセンブリ。

(項目 18)

上記パッケージは、閉鎖状態では密封シールされる、項目 16 に記載のアセンブリ。

(項目 19)

上記スチーム機器は、上記接着性身体装着具が恒久的に取り付けられる、一体形スチーム装具を備える、項目 16 に記載のアセンブリ。

(項目 20)

上記スチーム機器は二体形スチーム装具であり、上記身体装着具は、解放可能に取り付け可能な構成要素である、項目 16 に記載のアセンブリ。

(項目 21)

スチームパウチを装着者に付着させるための方法であって、

スチームパウチに身体装着具を提供するステップであって、該身体装着具は、該装着者の身体に接着接触するための身体側表面を有する接着性ウエハを含み、該ウエハは、そこを通る孔を有する成形可能かつ形成可能領域と、該孔の周囲で該接着性ウエハの該身体側表面に嵌着される、除去可能な解放カバーとを含む、ステップと、

該除去可能な解放カバーとともに、該ウエハの成形可能かつ形成可能領域を定位置に成形するステップと、

引き続いて、該除去可能な解放カバーを、該接着性ウエハから除去するステップと、
を包含する、方法。